

く

す

り

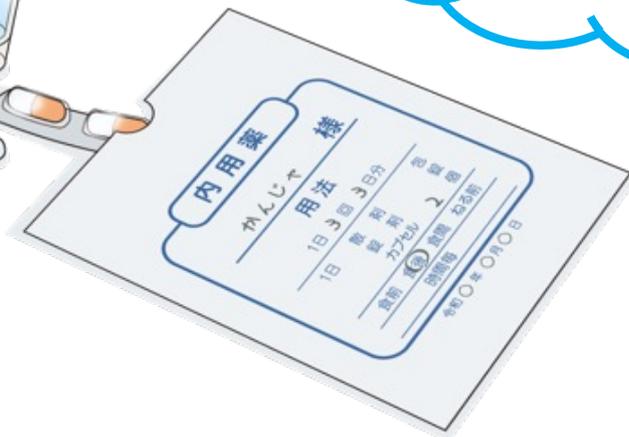
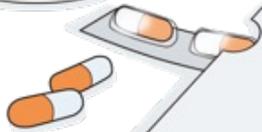
の
はなし

No.
03

「薬の保管方法」

どのように
保管する？

「室温」って
何度？



のんどう

まとめ

薬によっては注意が必要です
もう一度確認してみましょう

○ 薬の保管方法のポイント ○

1. 「光」「高温」「高湿」を避ける

原則

直射日光を避け、湿気の少ない涼しい場所に保管しましょう。

錠剤、カプセル剤、こな薬

- ほとんどの薬は「**室温保存**」で問題ありません
- 梅雨時期は湿度が高くなるので、ジップ袋などに**乾燥剤**と一緒に入れておくと安心です

冷所保存の薬（液剤、未使用のインスリンなど）

- **冷蔵庫内**での保管が望ましいです
- 直接冷風が当たると凍結の可能性があるので、**ドアポケット**などに保管しましょう

坐薬

- 夏場は坐薬が溶けやすいので、挿入部を下向きにして、冷暗所に保管しましょう
- 一度溶けた坐薬は使用してはいけません

「光」・直射日光など強い薬は変質の原因です

- 遮光袋がついてたら、必ず袋に入れて保管しましょう

<薬の保管温度> 室温1~30℃、冷所1~15℃

2. 「薬袋」も一緒に保管する

- 薬袋には、注意書きのほか問い合わせ先も記載されていますので、薬と一緒に保管しましょう
- また、市販薬は外箱も一緒に保管しましょう

3. 本人以外に使わないでください 古い薬は処分しましょう

医療用医薬品

- ご本人のその時の状況に合わせて処方された薬です
処方された日数が使用期限です

一般用医薬品

- 箱やラベルに記載されているのは、未開封時の使用期限です

4. 誤飲に注意

- 小さな子供がいる場合には、特に注意しましょう

対策のポイント！

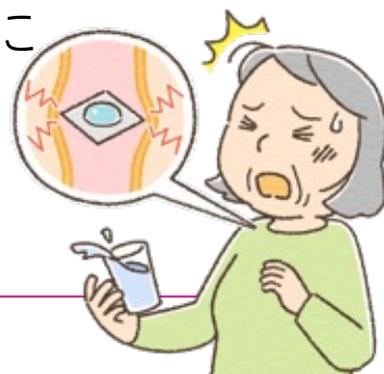
- ご自身の服薬や薬の出し入れは、お子さんが見ていないところとする
- 見えない場所や届かないところに収納する
- さらに、取り出しにくい容器に入れるなど、複数の対策を講じる

薬の包装のまま、飲んでしまう 事故が発生しています！



- 包装シートに入った薬を、包装シートごと飲んでしまい、のどや食道を傷つけたという事故が発生しています
- 包装シートの誤飲は、年齢や認知機能とは関係なく、事故が発生しています

(熱がありぼんやりしているときに
うっかり飲んでしまったなど)



対策のポイント！

- 不必要に1錠ずつに切り離さないようにする
- 万が一、誤飲した場合、のどにつかえるなどの違和感があった場合、医療機関を受診する
- 日頃から夜間・休日の相談先を確認しておく

出前講座



地域の皆様の集まりなどで、薬剤師が講師としてお話しします。
費用は無料です。
お気軽にお声かけください。

〈問い合わせ先〉一般社団法人 諫早市薬剤師会
TEL 0957-27-1127/FAX 0957-27-1131

☆QRコードからホームページをご覧ください (http://e-ipa.jp)

